

# 平成30年 市民アンケート結果 市民の声を施策に反映させます

企画政策課  
☎202104

現状把握と今後のまちづくりの参考資料とするため、毎年、市民の皆さんから市政に対する重要度や満足度などをお聴きしています。

今年の結果がまとまりましたので、その一部をお知らせします。調査にご協力いただきました皆さんには、誠にありがとうございました。

## 調査の概要

**対象** 18歳以上の無作為抽出による市民1500人  
**調査期間** 3月8日(木)～23日(金)  
**調査方法** 郵送  
**有効回収数** 680件  
**有効回収率** 45.3%

## 重要度・満足度

市が第7次総合計画に掲げて取り組んでいる20項目について、重要度と満足度を5段階で聴きました。

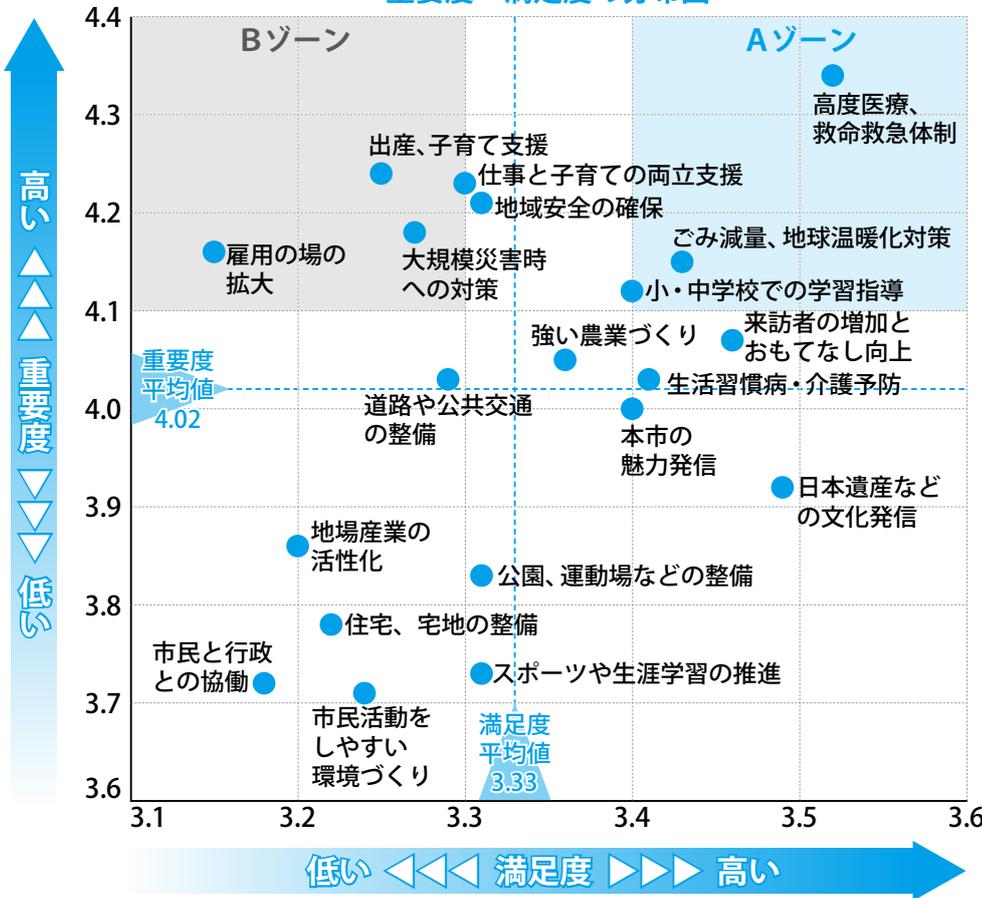
満足度の平均は3.33で、前回の3.22を0.11ポイント上

回りました。

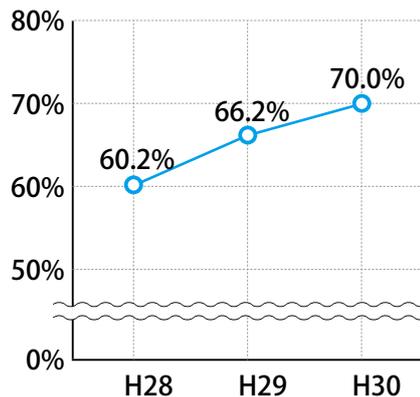
左の分布図を見ますと、Aのゾーンの『医療』『ごみ』『義務教育』などは、重要度も満足度も

高く、ニーズと取り組みがマッチしており、このままより一層の充実を目指します。  
 Bのゾーンの『子育て』『防災』『雇用』などは、重要度が高く、満足度は低いという結果となりました。引き続き、施策の充実を図ります。

重要度・満足度の分布図



映像のまち認知度の推移



## 映像のまちの認知度

映像のまち構想の認知度調査では、『よく知っている』『知っている』と答えた方は70.0%となり、調査開始3年目で初めて7割に達しました。

構想開始以来、累計で200本以上の映像作品が本市で撮影されており、徐々に認知度も上がってきたものと思われれます。また、映像業界での『足利』の認知度も着実に上がってきています。今後も、市民の皆さんと一緒に映像のまちを盛り上げる取り組みを展開していきます。

調査結果の詳細は…市ホームページや市民資料室(本庁舎別館1階)で閲覧できます。

# お知らせ

完成ノプロモーション動画  
『ありのままの足利を。』

広報課・☎22261

本市出身で世界的ジャズピアニスト・板橋文夫さんの曲を使用し、ドローンなどの最新機器による映像で『ありのまま』の足利の風景を表現しました！

※動画は、市ホームページからご覧いただけます。  
DVDを貸し出します



イベントや店舗で利用したい方は、広報課までお問い合わせください。

## 登録店舗募集中！ 消防団応援の店

栃木県消防防災課

☎028・623・2127

消防団員とその家族が買い物や食事などをするとき、特典やサービスを受けられる制度の登録店舗を募集しています。詳細は、同課にお問い合わせください。

Pick Up! お知らせ



## ご協力ください 毎月勤労統計調査

栃木県統計課

☎028・623・2246

対象 久松町、借宿町、借宿町一丁目、西新井町周辺の常用雇用者が1人から4人までの事業所  
基準日 7月31日現在

内容 賃金、労働時間や雇用の実態を把握し、最低賃金の改定審議などに使用  
期間 8～9月

※調査員証を携帯した統計調査員が伺います。  
※調査内容は法律で厳しく秘密が守られますので、ご理解ご協力をお願いします。

税 福祉 募集 子育て 健康 働く 講座教室 イベント 施設 相談

## 至誠 通天

市長コラム No.056



和泉 聡

### 北風が、太陽が

サッカー日本代表のワールドカップでの活躍は、日本全国を沸き立たせました。大会2カ月前、電撃的な監督交代劇があっただけに、試合前の予想は厳しいものばかりでしたが、初戦、格上のコロンビアに勝利したことで、国民の期待と興奮が一気に頂点に達した感がありました。

私が市長として注目したのは、監督というリーダーと、選手という組織の構成員がどういう相互関係で進んでいけば最も成果を残せるのか、という組織論的な問題でした。私に置き換えれば、市長と市職員の相互関係ということになります。

この点、6月10日付の朝日新聞は、清水寿之記者が『必要なのは北風か、太陽か』という見出しで興味深い分析を書いていました。解任されたハリルホジッチ前監督は北風スタイルで選手の自由な発言も許さず、高圧的

だったが、選手には常に緊張感があった。西野監督は太陽スタイルで、選手の意見交換も活発になったが、その分、緊張感がなくなり緩慢なプレーも目につく。日本の選手に『太陽』を与えるには早すぎた、そうならないことを願う——要約するとそんな内容でした。

トップダウンの独裁的なリーダーはメディアなどでも話題になりやすく、『強くて頼もしい』といった印象を与えることもあります。組織の構成員の自主性を重んじるリーダーはどちらかというと地味で、話題にはなりにくい。

しかし最後に底力を発揮するのは、情熱をもった使命感の高い構成員が自分の頭で考え、自由にものを言える雰囲気の中で、団結して活動した時ではないのか、と私は常々思っています。そして今回、西野監督の采配は、私が日ごろ考えていることの正しさを証明してくれたのではないのか。そんなことを考えながら、私は日本代表の試合をテレビ観戦していました。